



WORLD THEATRE
FESTIVAL
SHIZUOKA
SHIZUOKA せかい演劇祭

SHIZUOKA せかい演劇祭2026

アーティストック・ディレクター:石神夏希

4月25日(土)-5月6日(水・休)

会場:静岡芸術劇場、舞台芸術公園、駿府城公園ほか

新作『うなぎの回遊 Eel Migration』 演出・石神夏希インタビュー

うなぎの生態と、海を越え移動する人々の姿を 重ねた寓話的フィクション

今年も開催される「SHIZUOKA せかい演劇祭」。2026年度アーティストック・ディレクターを務める劇作家の石神夏希は、新作『うなぎの回遊 Eel Migration』を発表する。静岡で暮らすブラジルにルーツを持つ人々と、SPACの俳優と共に一年以上にわたって対話やリサーチを重ねてきたその創作について話を聞いた。

— 地域コミュニティを題材にした作品を多く手がけられていますが、そうした関心はどのようなきっかけから生まれたのでしょうか？

「演劇」そのものがそうかもしれませんが、学生頃から人間は共同体としてどのように振舞うのか、ということに興味があ

りました。また大学院で地域に住む人々の知識や技術、使われていないモノや空間などを活かして演劇を創作することが社会関係資本を高めるという研究をしていたことがあります。

それからずいぶん経ってからです。東日本大震災の時に、気仙沼の防災集団移転プロジェクトに関わることがありました。建築家たちとチームで通い、ここでどんな暮らしをしてきたか、なぜここに住み続けるのか、といったお話を地域の方々から聞き続けました。私は家や街の設計図は書

けませんが、演劇をやる人間として、この世界には語るべきものを持っている人たちがたくさんいて、それを伝えることができるのではないかと。昔から演劇を通じて「語る」ことより「聞く」ことができないかと考えていたので、気仙沼での縁がそこに繋がった気がしました。

— 『うなぎの回遊』のために、どのようなリサーチをされたのですか？

まずは県内に住むブラジルにルーツを持つ方々を訪ねてお話を聞くところから始まりました。出演者が決まってからは、子どもの頃の思い出の場所に連れて行ってもらったり、「ご自宅にお邪魔して一緒に料理をしたらいいですか」とも、とても大事な時間になりました。私たちは稽古場でもたくさん話をしますが、実際の

風景や空気を共有できたのは良かったです。

SPACのメンバーとウナギの研究調査にも同行しました。高速道路が走っているような橋の下に、海から来たばかりの赤ちゃんウナギもいれば、これから海に出る成熟したウナギもいる。約3000kmもの距離を旅する、そのダイナミックな生態の一部が、身近なところで営まれているのは非常に興味深かったです。

実際に見たり聞いたりしたことを、演劇として構築していくのですが、「フィクションを通じてこそ語れる、ほんとうのこと」が見えてくるような作品にしたいです。

— 今年の演劇祭を、どのような「場」にしたいと考えていますか？

演劇をやっている側にしてみると、上演に対する観客の影響力ってとても大きい。同じ時間・同じ場所にたくさんの方が集まって、「今ここではない世界」を一緒に立ち上げていくんですね。「共同体としての振る舞い」にも通じるのですが、未来であれパレルワールドであれ「私たちにはこういう可能性もあるんじゃないか？」ということをも五感を使って一緒に想像してみる。その想像力が日常に還ったときに小さな変化を生み出すような、「リハーサル」ができる場になればいいなと思っています。



石神夏希 (いしがみ・なつき)

劇作家。国内外で、都市や人々の暮らし、コミュニティのつながりに目を向けた演劇やアートプロジェクトを多く手がける。SPACでは、『弱法師』(作:三島由紀夫)、『お艶の恋』(原作:谷崎潤一郎)、『ふじのくににせかい演劇祭2024』にて「かちかち山の台所」を作・演出。「SPAC秋のシーズン2025-2026」より、アーティストック・ディレクターを務める。

撮影:牧田奈津美 (F4,5)



うなぎの回遊 Eel Migration

台本・演出:石神夏希 音楽:棚川寛子
出演:赤松直美、貴島豪、森山冬子、吉見亮(以上 SPAC)
相川アンジェラ、アイラ・ウェンディ、ペレイラ・ハセヤマ・クレイデ、矢野陽規(以上 県民出演者)

4月25日(土)・26日(日)・29日(水・祝)

各日18:30開演

会場:舞台芸術公園 野外劇場「有度」

様々な「せかい」と出会う! / SHIZUOKA せかい演劇祭 特設サイト <https://festival-shizuoka.jp>



<チケットのご予約・お問い合わせ> SPAC チケットセンター
[電話] 054-202-3399 (10:00~18:00 | 休業日を除く)

主催・製作:SPAC-静岡県舞台芸術センター



公演やアウトリーチ活動の最新情報は、SPAC公式サイトをご覧ください。

<https://spac.or.jp>

